

2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月6日

上場会社名 日本曹達株式会社 コード番号 4041 URL http://www.nippon-soda.co.jp/ 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 彰 問合せ先責任者 (役職名) 総務グループリーダー (氏名) 竹内 哲 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月4日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)	上場取引所 東 TEL 03-3245-6053
---	-----------------------------

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	66,300	4.2	1,860	17.1	3,390	12.8	2,474	4.3
2018年3月期第2四半期	63,608	8.1	2,244	60.3	3,888	1.4	2,584	35.1

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 2,120百万円 (59.7%) 2018年3月期第2四半期 5,265百万円 (352.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	81.98	
2018年3月期第2四半期	85.64	

(注) 当社は2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	215,990	145,953	66.1
2018年3月期	219,457	144,801	64.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 142,844百万円 2018年3月期 141,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		6.00		6.00	12.00
2019年3月期		6.00			
2019年3月期(予想)				30.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は6円となり、1株当たり年間配当金は12円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	144,000	2.0	5,000	21.8	7,700	16.3	5,600	12.2	185.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	31,127,307 株	2018年3月期	31,127,307 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	945,459 株	2018年3月期	945,767 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	30,181,607 株	2018年3月期2Q	30,182,491 株

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、2018年6月28日開催の第149回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した2019年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 2019年3月期の配当予想
1株当たり配当金 第2四半期末 6円00銭(注1) 期末 6円00銭(注2)
- 2019年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 37円11銭

(注1)第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(注2)株式併合考慮前に換算した配当額です。

(注3)2019年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は12円00銭となります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善により緩やかな景気回復基調で推移したものの、通商問題による海外経済の不確実性や為替の変動など、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、「中期経営計画(2018年3月期～2020年3月期)」の主題である「事業収益力の向上」と「新規事業の創出」を推進し、さらなる企業価値の向上に取り組んでおります。また、本年9月14日には、ゾエティス・ジャパン株式会社プラントヘルス事業の買収が完了しました。

当第2四半期連結累計期間は、化学品事業において価格改定を実施したものの、原燃料価格の上昇や建設事業におけるプラント建設工事の減少などにより、売上高は663億円(前年同期比4.2%増)、営業利益は18億6千万円(前年同期比17.1%減)となりました。

経常利益は、当社持分法適用関連会社Novus International, Inc.の減益などにより33億9千万円(前年同期比12.8%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、24億7千4百万円(前年同期比4.3%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

[化学品事業]

化学品事業におきましては、価格改定の実施や需要の増加により、工業薬品および医薬品の販売が堅調に推移したものの、原燃料価格の上昇の影響を受けました。また、連結子会社Alkaline SASの販売が減少しました。

この結果、当累計期間の売上高は202億8千7百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益は11億7千万円(前年同期比25.9%減)となりました。

工業薬品は、カセイソーダおよび青化ソーダが堅調に推移したことにより、増収となりました。

化成品は、PCB無害化処理薬剤が減少したものの、感熱紙用顕色剤が堅調に推移したことなどにより、増収となりました。

機能材料は、IT産業向け材料の減少により、減収となりました。

エコケア製品は、前年並みとなりました。

医薬品・工業用殺菌剤は、医薬品添加剤「NISSO HPC」の伸長により、増収となりました。

[農業化学品事業]

農業化学品事業におきましては、2017年度に販売を開始した新規殺菌剤「ピシロック」類の普及活動や、既存製品の販売活動を積極的に推進したものの、原燃料価格の上昇の影響を受けました。また、新規農薬の開発に伴う研究開発費が引き続き高い水準で推移しています。

この結果、当累計期間の売上高は158億5千5百万円(前年同期並み)、営業損失は5億2千2百万円(前年同期は8億9千1百万円の営業損失)となりました。

殺菌剤は、「パンチョ」・「トップジンM」の輸出向けの増加により、増収となりました。

殺虫剤・殺ダニ剤は、殺ダニ剤「ニソラン」の輸出向けが増加したものの、殺虫剤「モスピラン」の輸出向けの減少により、減収となりました。

除草剤は、「ナブ」・「ホーネスト」の輸出向けが増加し、増収となりました。

[商社事業]

各種無機・有機薬品の増加により、当累計期間の売上高は185億8千8百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益は3億4千7百万円(前年同期比14.2%増)となりました。

[運輸倉庫事業]

運送業および倉庫業が堅調に推移したことにより、当累計期間の売上高は21億4千8百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益は2億4千6百万円(前年同期比7.4%減)となりました。

[建設事業]

プラント建設工事の減少により、当累計期間の売上高は56億1千6百万円(前年同期比5.8%減)、営業利益は2億2百万円(前年同期比73.1%減)となりました。

[その他]

当累計期間の売上高は38億4百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は2億3千2百万円(前年同期比9.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当社は、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、ゾエティス・ジャパン株式会社プラントヘルス事業の買収により無形固定資産が増加する一方で、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ34億6千6百万円減少し、2,159億9千万円となりました。

負債につきましては、借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ46億1千8百万円減少し、700億3千6百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ11億5千1百万円増加し、1,459億5千3百万円となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は66.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ50億4百万円減少し、225億8千1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、92億3千万円の収入（前年同期は71億4千2百万円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益31億6千3百万円（非キャッシュ項目である持分法による投資利益6億7千6百万円を含む）に加え、売上債権の減少による収入80億7千6百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、106億7千3百万円の支出（前年同期は39億8千3百万円の支出）となりました。これは主として、事業譲受による支出や有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、37億8千万円の支出（前年同期は50億3千2百万円の支出）となりました。これは主として、借入金の減少による支出や配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上は堅調な推移を想定しているものの、原燃料価格の上昇が見込まれること、また持分法による投資利益の減少が想定されることから、前回（2018年5月11日）発表予想を変更しておりません。なお、下半期の為替レートは1ドル=110円、1ユーロ=130円を想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,612	22,622
受取手形及び売掛金	44,067	35,889
電子記録債権	2,416	2,517
たな卸資産	27,623	29,368
その他	3,088	3,836
貸倒引当金	△217	△205
流動資産合計	104,590	94,028
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,858	17,384
機械装置及び運搬具(純額)	20,715	19,955
工具、器具及び備品(純額)	1,700	1,694
土地	15,266	15,111
建設仮勘定	1,887	2,496
その他(純額)	16	12
有形固定資産合計	56,445	56,654
無形固定資産		
のれん	469	352
その他	924	5,832
無形固定資産合計	1,393	6,184
投資その他の資産		
投資有価証券	43,054	44,899
退職給付に係る資産	8,519	8,837
繰延税金資産	2,901	2,777
その他	2,550	2,607
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	57,026	59,122
固定資産合計	114,866	121,961
資産合計	219,457	215,990

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,032	18,294
電子記録債務	2,788	2,980
短期借入金	19,073	17,437
未払法人税等	1,031	468
賞与引当金	2,766	1,704
その他	6,223	6,161
流動負債合計	50,915	47,047
固定負債		
長期借入金	12,846	11,546
繰延税金負債	4,638	5,235
退職給付に係る負債	2,515	2,490
環境対策引当金	883	838
その他	2,855	2,877
固定負債合計	23,739	22,988
負債合計	74,655	70,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	29,359	29,359
利益剰余金	76,179	77,745
自己株式	△2,235	△2,234
株主資本合計	132,469	134,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,614	9,833
繰延ヘッジ損益	7	△20
為替換算調整勘定	249	△1,562
退職給付に係る調整累計額	470	557
その他の包括利益累計額合計	9,340	8,807
非支配株主持分	2,991	3,109
純資産合計	144,801	145,953
負債純資産合計	219,457	215,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	63,608	66,300
売上原価	47,449	51,010
売上総利益	16,158	15,289
販売費及び一般管理費	13,913	13,428
営業利益	2,244	1,860
営業外収益		
受取利息	7	15
受取配当金	446	389
持分法による投資利益	1,084	676
為替差益	280	480
その他	393	360
営業外収益合計	2,212	1,921
営業外費用		
支払利息	175	130
その他	392	261
営業外費用合計	568	391
経常利益	3,888	3,390
特別利益		
固定資産売却益	27	7
特別利益合計	27	7
特別損失		
固定資産廃棄損	290	119
関係会社出資金評価損	—	85
その他	2	29
特別損失合計	292	234
税金等調整前四半期純利益	3,623	3,163
法人税、住民税及び事業税	614	434
法人税等調整額	302	142
法人税等合計	917	577
四半期純利益	2,706	2,586
非支配株主に帰属する四半期純利益	121	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,584	2,474

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	2,706	2,586
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,695	1,252
繰延ヘッジ損益	124	△119
為替換算調整勘定	258	△33
退職給付に係る調整額	89	95
持分法適用会社に対する持分相当額	△609	△1,660
その他の包括利益合計	2,558	△465
四半期包括利益	5,265	2,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,091	1,940
非支配株主に係る四半期包括利益	173	180

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,623	3,163
減価償却費	3,286	3,382
のれん償却額	117	117
持分法による投資損益(△は益)	△1,084	△676
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,321	△1,065
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△232	△272
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△32	△18
受取利息及び受取配当金	△454	△404
支払利息	175	130
固定資産廃棄損	290	124
売上債権の増減額(△は増加)	4,598	8,076
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,253	△1,547
仕入債務の増減額(△は減少)	2,715	△576
その他	△2,289	△537
小計	7,139	9,896
利息及び配当金の受取額	1,556	459
利息の支払額	△174	△129
法人税等の支払額	△1,379	△995
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,142	9,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,452	△4,398
有形固定資産の売却による収入	92	166
無形固定資産の取得による支出	△163	△113
投資有価証券の取得による支出	△15	△65
関係会社株式の取得による支出	△61	△931
有形固定資産の除却による支出	△347	△108
事業譲受による支出	—	△5,229
その他	△35	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,983	△10,673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,232	△586
長期借入れによる収入	1,295	41
長期借入金の返済による支出	△3,162	△2,262
配当金の支払額	△905	△904
その他	△27	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,032	△3,780
現金及び現金同等物に係る換算差額	265	219
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,608	△5,004
現金及び現金同等物の期首残高	33,146	27,585
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,538	22,581

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	19,415	15,894	16,611	2,068	5,961	59,951	3,656	63,608	—	63,608
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	8,163	32	2,083	818	2,710	13,808	1,676	15,485	△15,485	—
計	27,579	15,926	18,694	2,887	8,671	73,760	5,333	79,093	△15,485	63,608
セグメント利益 又は損失(△)	1,579	△891	304	266	753	2,011	257	2,269	△24	2,244

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	20,287	15,855	18,588	2,148	5,616	62,495	3,804	66,300	—	66,300
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,130	31	2,271	803	1,901	14,138	1,514	15,652	△15,652	—
計	29,417	15,886	20,860	2,951	7,517	76,634	5,319	81,953	△15,652	66,300
セグメント利益 又は損失(△)	1,170	△522	347	246	202	1,444	232	1,677	183	1,860

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

連結決算概要

1. 連結業績

(単位：百万円)

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増減	2019年3月期 (通期予想)	増減 (対前期)
売上高	63,608	66,300	2,692	144,000	2,769
営業利益	2,244	1,860	△383	5,000	△1,390
経常利益	3,888	3,390	△497	7,700	△1,504
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,584	2,474	△110	5,600	△778

2. セグメント別 連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増減	2019年3月期 (通期予想)	増減 (対前期)
化学品事業	売上高	19,415	20,287	871	41,100	1,601
	営業利益	1,579	1,170	△409	2,060	428
農業化学品事業	売上高	15,894	15,855	△38	42,100	△1,115
	営業利益	△891	△522	369	840	△1,140
商社事業	売上高	16,611	18,588	1,977	36,100	1,159
	営業利益	304	347	43	620	△44
運輸倉庫事業	売上高	2,068	2,148	79	4,200	139
	営業利益	266	246	△19	460	22
建設事業	売上高	5,961	5,616	△345	12,400	711
	営業利益	753	202	△550	560	△836
その他	売上高	3,656	3,804	148	8,100	273
	営業利益	257	232	△24	210	△257
合計	売上高	63,608	66,300	2,692	144,000	2,769
	営業利益	2,244	1,860	△383	5,000	△1,390

3. 主要指標

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増減
為替レート(円/ドル)	110.5	109.9	△0.7
為替レート(円/ユーロ)	126.0	130.6	4.6
設備投資額(百万円)	3,222	3,049	△172
減価償却費(百万円)	3,286	3,382	96
研究開発費(百万円)	3,092	2,683	△409
1株当たり四半期純利益(円)	85.64	81.98	△3.66
総資産(百万円)	216,582	215,990	△592

(注) 1. 2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。2018年3月期第2四半期の総資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。